

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2017年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年1月19日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年1月19日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【協力企業における平成28年9月線量報告データ不備について】 協力企業における平成28年9月線量報告データに誤りがあることが判明。 訂正を実施する。	G II
2	【4号機建屋内淡水化装置計装品の点検中における警報発生について】 液位計点検のため、ケーブル端子を取り外した際、制御装置の異常を示す警報が免震重要棟に発生した。 ケーブル端子を取り外した際、誤って周辺機器に接触し地絡した影響で電源側ヒューズが切れ、警報が発生したと想定。 電源側ヒューズを復旧し、警報クリアを確認。	G III